令和０８年度　第１回　五日市警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和０８年０６月０９日　午後01時30分～午後03時00分		
開催場所	五日市警察署　講堂	出席者	協議会委員　6名 署長ほか　3名

内　容

会議に先立ち、総務部企画課係長の出席について各委員の了承を得た。

[業務説明]

１　警察署協議会の開催日
（１）警察署協議会運営要綱の一部改正
（２）開催日程の変更

２　組織運営の全体最適の実現に向けた取組
（１）国内情勢及び警視庁の現状
（２）人的支援
（３）業務支援
（４）情勢への対応

３　各課の活動状況
（１）交通課
ア　管内の人身事故発生状況
イ　春の全国交通安全運動
ウ　交通安全教室
（２）生活安全課
ア　各種防犯キャンペーン実施
イ　デジポリス・国際電話対策
ウ　防犯カメラの設置
（３）刑事課
刑事部の組織改編
（４）警備課
ア　テロ対処合同訓練の実施
イ　山岳救助隊の活動状況
（５）地域課
ア　１１０番通報受理状況
イ　不審者による刃物襲撃事案想定訓練
ウ　１１０番適正利用呼びかけキャンペーンの実施

４　協議会からの要望・意見に対する取組状況
（１）秋川街道にある小林坂の交通対策
ア　警告看板の設置
イ　パトカー等による取締強化
（２）小和田橋から上町交差点までの交通対策
ア　市役所に対する路面標示の再塗装の申入れ
イ　登下校時間帯における駐在所勤務員の帯同及び交通課員による交差点配置
ウ　パトカー等によるパトロール及び交通取締りの強化
（３）つるつる温泉入口交差点から梅ヶ谷トンネルまでの間の交通対策
ア　パトカー等によるパトロール強化
イ　主要道路における「ストップ作戦」の実施
ウ　管内企業に対する安全運転研修会の実施
（４）野生動物への対応
ア　「メールけいしちょう」、「デジポリス」及び防災無線を活用した情報提供
イ　パトカーや広報車を利用した住民の避難誘導
ウ　自治体・猟友会との連携

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

１　署長から協議会への説明内容

行楽期における各種対策について

（1）交通安全対策
　ア　十里木交差点周辺の渋滞対策
　イ　路上駐車対策
（2）キャンプ場等のゴミ問題
　ア　キャンプ場等の管理者対策の実施
　イ　夜間の騒音問題
2　協議会からの意見要望等

行楽期における各種対策についての要望

（1）キャンプ場利用者などの観光客増加に伴う十里木交差点の渋滞問題について、昨年同様、交通対策を実施してほしい。
【回答】昨年度の反省点を踏まえた交通対策を実施する予定。

（2）管理者が常駐していないキャンプ場や河原でのバーベキューをした観光客らが正規の場所にゴミを捨てず、そのまま投棄したりすることで、熊などの野生動物が食料を求めて徘徊したりする可能性もあることから、パトロールを強化してほしい。
【回答】パトカー等によるパトロール強化については検討。ゴミの管理について、管理者対策を検討。

[その他の意見要望等]

1　留原駐在所から五日市街道方向へ進んだ先にある天王橋周辺の樹木が伸びてきているため、車両に接触する可能性があることから、伐採等の申入れを行ってほしい。
【回答】現場確認の上、管理者に伐採等を含めた申入れを検討。

2　熊が市街地の中心部に出没したとの報道を見て、川沿いの葦などに隠れて移動しているものと考えられることから、同様の事態の未然防止のため、市役所に河川の葦などの伐採を申し入れるなどの環境対策をしてほしい。
【回答】関係機関等への申入れを検討。

その他	

令和０７年度　第４回　五日市警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和０８年０３月１７日　午後01時30分～午後03時00分		
開催場所	五日市警察署　講堂	出席者	協議会委員　６名 署長ほか　３名
内　容			

[業務説明]

１　交通課の活動について
（１）令和７年中の管内の交通事故発生状況について
（２）管内の事故の特徴
（３）事故防止対策
　ア　交通安全キャンペーンの実施
　イ　管内企業や小学校等での交通安全教室の実施

２　警備課の活動について
（１）節分などの雑踏警備実施状況
（２）防災とボランティア週間の実施状況
（３）令和７年における山岳救助隊の活動状況

３　地域課の活動について
（１）令和７年における検挙状況
（２）令和７年における１１０番通報入電状況
（３）「１１０番の日」のイベント実施状況
（４）若手警察官の実務能力向上訓練

４　刑事組織犯罪対策課の活動について
　検挙事例紹介
（１）大型ショッピングセンター内での連続窃盗事件
（２）ＳＮＳ利用の投資詐欺事件

５　生活安全課の活動について
（１）令和７年中における犯罪認知件数
（２）特殊詐欺発生状況
　ア　東京都内の認知件数・被害額
　イ　管内の認知件数・被害額
（３）検挙事例紹介

６　要望・意見に対する回答
（１）山間部における交通の安全確保
　ア　「速度注意」の注意喚起看板の設置
　イ　融雪剤の配備
（２）視認性の悪い路地の交通の安全確保
　ア　「あぶない！とびだし」の注意喚起看板の設置
　イ　路面標示の再塗装の実施

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

１　署長から協議会への説明内容
　新学期における各種対策について
（１）交通安全対策
　ア　管内小中学校、保育園等に対する各種安全キャンペーンの実施
　イ　管内の新小学校１年生への通学防止・ランドセルカバー等の配布
　ウ　道路環境の整備
（２）防犯対策
　ア　デジポリスの普及促進
　イ　防犯教室の実施
２　協議会からの意見要望等
　新学期における各種対策に対する要望

（1）駅周辺でつきまといをする不審者がいるので夕方から夜にかけてパトロールをしてほしい。
【回答】帰宅時間帯に赤色灯を点灯させたパトカーで周辺の警らを行うなど検討。

（2）つるつる温泉入口交差点から梅ヶ谷トンネルまでの間で速度を出して走っているダンプカーなどがいて危ないのでパトロールをしてほしい。
【回答】パトカーで適宜パトロールを行うことを検討。

（3）交差点近くの看板が汚れているため分かりづらいので清掃等をしてほしい。
【回答】現場の調査を行い、管理者に清掃や交換などの申し入れを検討。

（4）五日市ファインプラザと青梅信用金庫増戸支店の間にある交差点近くの路地が狭いので交通整理などの対策をしてほしい。
【回答】通学時間帯などに駐在員や交通課員の配置を検討。

（5）小和田橋から上町交差点にかけての坂道は、車の往来が激しいので歩行者を守る対策をしてほしい。
【回答】現場調査を実施後、注意喚起の看板設置を検討。

（6）秋川街道にある小林坂を速度を出して走っている車がいて横断歩道を渡れない時があるので歩行者妨害で取締りをしてもらいたい。
【回答】・現場調査を実施した後、注意喚起の看板の設置を検討。
・歩行者妨害の取締りについては鋭意実施予定。

[その他の意見要望等]

1　暖かくなり熊などの野生動物が活動を始めるが何か対策をとる予定はあるか。

2　電動三輪車が車道を走るのは良いのか。
【回答】電動三輪車は道路交通法上「歩行者」として扱われ、原則歩道を走行しなければならない。ただし、歩道がない場合は道路の右側端を走行しなければならない。

その他	

令和07年度　第3回　五日市警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和07年12月16日　午後01時30分～午後03時00分		
開催場所	五日市警察署　講堂	出席者	協議会委員　6名 署長ほか　2名
内　容			

[業務説明]

1　交通課の取組
（1）「交通安全の集い」の開催
（2）交通安全運動期間中の交通事故発生状況
（3）地域交通安全活動推進委員や高齢者指導員、交通少年団との合同キャンペーン
（4）交通違反の指導、取締りと二輪車、自転車ストップ作戦
（5）道路環境整備と電光掲示板による広報

2　地域課の取組
（1）地域警察官の活動
（2）最近の検挙事例の紹介

3　警備課の取組
（1）秋の例大祭警備と横田基地警備の実施
（2）山岳救助やテロ対策、震災時における交通規制など各種訓練の実施

4　生活安全課の取組
（1）「地域安全の集い」の開催
（2）特殊詐欺や万引き、悪質訪問販売被害防止に向けた広報活動の実施
（3）学校や企業に対して不審者侵入対処訓練の実施
（4）広報活動で使用している特殊詐欺被害防止動画と特殊詐欺犯人の実際の音声
（5）デジポリス登録勧奨と国際通話のブロック
（6）管内で発生している悪質訪問業者について
　ア　不用品買取業者
　イ　屋根の修理業者
　ウ　電気点検を口実にした配電盤交換業者

5　駐車監視員の活動ガイドラインと管内重点取締箇所

6　協議会からの意見要望の取組結果について
（1）商業施設の大型スクリーンを活用して特殊詐欺被害防止の広報をすることはできないか。
　【取組】大型商業施設や病院、自治体などの待合室で特殊詐欺被害防止の広報用動画を放映した。
（2）河川敷でバーベキューを行う者が荷物の積み卸しのためカーブにもかかわらず平気で車を止める。車両のすれ違い時に危険であるので対策をしてほしい。
　【取組】
　ア　注意喚起の看板を設置し、カーブミラーを清掃した。
　イ　付近をパトロールし、駐車車両の指導取締りを実施した。
（3）幹線道路に出る際、歩道上の植樹で見通しが悪い場所があるため、対応してもらいたい。
　【取組】道路管理者に枝の伐採を依頼した。
（4）新しいトンネルが開通することでごみの不法投棄や騒音苦情などの問題が起きるため、犯罪等の抑止のため防犯カメラを設置してほしい。
　【取組】自治体に働き掛け、防犯カメラが設置された。
（5）地域住民による横断歩道の移設要望について
　【回答】住宅開発に伴い、通学路等を考慮し、横断歩道を移設した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
　冬期における交通事故防止について

（１）冬用タイヤやタイヤチェーンなどの事前準備
（２）路面凍結時や積雪時などにおける運転方法
（３）平場と山間部の道路環境の変化の広報
（４）道路管理者との連携により路面凍結防止剤の散布や配置
２　協議会からの意見要望等
（１）対向車のライトがまぶしい。ハイビームで走行しているのではないか。
【回答】対向車が無い場合は上向きでの走行を推奨している。車種によってはライトが高い位置にある車もある。
（２）高齢者マーク（高齢者運転者標識）を付けたことで周囲の車両が注意してくれるようになった。
（３）年に２回、地域の道路掃除をしている。坂道で見通しが悪い場所があるが、スピードを出して走行する車もいて危険である。また、冬場は日陰になる路面が凍結することもあるため、何か対策を講じていただきたい。
（４）路面凍結時や通学時間帯の速度抑制などについて広報することはできないか。
（５）路面が濡れていると横断歩道や停止線などの白色ラインが滑りやすいため、どうにかすることはできないか。

[その他の意見要望等]

１　歩車分離式交差点において、信号の変わり際に大型車が曲がって来ると青信号で進行できる車両が少なくなる。信号サイクルを変更できないか。

２　幹線道路に出る脇道の停止線が手前の方にあるため、停止線で一時停止せずに交差点直近まで進行する車両がいて危ないと感じる。

３　自転車の交通ルールが変わると聞いたがどのような変更があるのか教えてほしい。
【回答】これまでは自転車の交通違反の取締りは交通切符（赤切符）で処理していたが反則切符（青切符）も適用されるようになる。

４　最近、熊の目撃情報はあるのか教えてほしい。
【回答】１２月から熊の目撃情報は無い。寒くなり朝・夕に人が出歩かなくなったため目撃されていないだけかも知れない。

５　防犯カメラの設置は犯罪予防につながり、自治体からも補助金が出ているが、防犯カメラの設置状況は増えているのか教えてほしい。
【回答】自治体が設置した防犯カメラの設置場所は把握しているが、個人宅にある防犯カメラは全て把握しているわけではない。

６　第九方面警察署協議会代表者会議に参加した実施結果について
（１）第９方面区内の警察署について
（２）自動車警ら隊員による職務質問演技式教養の視察
（３）最近の薬物事案について
ア　大学生らの大麻使用事件など若年化傾向
イ　薬物についての警察署ごとに温度差がある。
ウ　薬物事案等の情報共有の重要性について

その他	

令和０７年度　第２回　五日市警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和０７年０９月１６日　午後01時30分～午後03時00分		
開催場所	五日市警察署　講堂	出席者	協議会委員　７名 署長ほか　１名
内　容			

[業務説明]

１　交通課の取組
（１）上半期の交通事故発生状況
（２）交通事故発生状況に基づく交通違反指導取締状況
（３）交通事故防止キャンペーンと安全教室の実施

２　警備課の取組
（１）例大祭に伴う雑踏警備の実施
（２）熊の目撃情報
（３）熊対処訓練の報道映像の紹介

３　地域課の取組
（１）上半期の１１０番入電状況
（２）上半期の犯罪の認知・検挙状況
（３）山梨県上野原警察署・青梅署との三署合同広域緊急配備訓練の実施

４　検挙報道の紹介
（１）産業廃棄物不法投棄事件
（２）コンビニ店員に対する暴行・強要事件

５　協議会からの意見要望の取組結果について
（１）夏休み期間中におけるバーベキュー施設等におけるパトロールや各種広報、管理者対策を実施してほしい。
【回答】河川敷の合同パトロールとバーベキュー施設の管理者対策を実施した。
（２）ロードバイクの集団走行や自転車利用の高校生に対する指導を行ってほしい。
【回答】
ア　交通安全指導の実施について
（ア）高校生に対するスケアード・ストレイト方式による安全教育
（イ）通学時間帯における交通安全指導の実施
（ウ）高齢者に対する危険予測シミュレーターを活用した安全教育の実施
イ　自転車ナビマーク、自転車ナビライン、自転車の歩道通行について
（３）奥多摩あきる野線沿線の樹木や雑木の枝が道路にはみ出ており危ない。
【回答】道路管理者に依頼し、はみ出ていた枝を伐採した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

１　署長から協議会への説明内容
特殊詐欺被害防止に向けた対策について
（１）上半期の都内における特殊詐欺の現状
ア　認知件数２，１６３件、被害総額約１５０億７，０００万円と大幅に増加
イ　警察官かたりの手口の増加
ウ　これまでは高齢者の被害が多かったが、被害者の年齢層が１０代～６０代と広範囲に及んでいる。
（２）上半期の管内における特殊詐欺の現状
ア　認知件数、被害額も増加
イ　警察官かたりの手口の増加
（３）被害者に対する聴取結果
ア　警察官かたりの手口を知らなかった。
イ　詐欺の注意喚起をたびたび目にしてはいたが、詳しい内容まで知らなかった。
ウ　犯人から具体的な内容を言われて、事実であると信じてしまった。
（４）特殊詐欺被害防止対策
ア　戸別訪問の実施

イ　高齢者や自治会、管内企業に対する防犯講話の実施
ウ　街頭活動、ショッピングモール、防犯の集いにおける各種キャンペーンの実施
エ　管内施設におけるデジタルサイネージの活用
オ　メールけいしちょうの配信
（５）特殊詐欺に関するアンケート調査結果
ア　詐欺や不審な電話などの情報入手方法
（ア）若年層はＳＮＳ
（イ）中高年はテレビ
イ　詐欺被害に遭った又は被害に遭いそうになった理由
（ア）２０代～３０代は、恐怖や不安や焦り
（イ）４０代～６０代は、大丈夫だろうという過信による思い込み
２　協議会からの意見要望等
特殊詐欺被害防止に向けた意見について
（１）ナンバーディスプレイやナンバーリクエスト、国際電話利用契約の利用休止の申込みをするとともに固定電話機は留守電にして登録した番号しか出ないことが被害防止に有効である。
（２）若者に人気のある映画が上映される映画館など、人が集まる場所での広報を実施し、詐欺被害の情報を共有していただきたい。
（３）商業施設の大型スクリーンを活用して広報をすることはできないか。
（４）預貯金の引き下ろし額や振り込み限度額を制限することはできないか。
（５）テレビを見ない若い世代に対して、ユーチューブやＳＮＳなどで詐欺被害を広報してみてはどうか。

[その他の意見要望等]

１　河川敷でバーベキューを行う者が荷物の積み卸しのためカーブにもかかわらず平気で車を止める。車両のすれ違い時に危険であるので対策をしてほしい。

２　幹線道路に出る際、歩道上の植樹で見通しが悪い場所があるため、対応してもらいたい。

３　夏休み期間中、居住者用車両以外通行止めの道を小型バスが走行していたが規制等はどうなっているのか。

４　電車内で外国人がいきなり近づいてきて写真を撮られた。不安なので催涙スプレーやスタンガンなど護身用に持ち歩いて良いのか。
【回答】防犯アプリのデジポリスに防犯ブザー機能や痴漢撃退表示機能などがあるので活用してもらいたい。

その他	

令和07年度　第1回　五日市警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和07年06月09日　午後02時00分～午後03時30分		
開催場所	五日市警察署　講堂	出席者	協議会委員　6名 署長ほか　2名
内　容			

[業務説明]

1　地域課の取組
（1）地域課の主な活動
（2）犯人制圧訓練と車両運転訓練の実施

2　交通課の取組
（1）自転車安全教室や交通安全講話、商業施設や幹線道路における広報活動
（2）交通事故発生状況に基づく交通違反指導取締り

3　警備課の取組
（1）災害対策や雑踏警備等の取組
（2）山岳事案防止のキャンペーン
（3）経済安全保障に係る警察の取組
（4）山岳救助隊による山岳キャンペーンの報道映像の紹介
（5）バスジャック訓練映像の紹介

4　生活安全課の取組
（1）生活安全課の主な活動
（2）国際電話利用契約休止申込みなど特殊詐欺被害防止対策
（3）自転車盗難防止・万引き被害防止キャンペーン
（4）検挙事例の紹介
　ア　産業廃棄物不法投棄事件
　イ　児童ポルノ事件
　ウ　少年らによる連続万引き事件

5　刑事組織犯罪対策課の取組
　覚醒剤密売人による拳銃及び覚醒剤所持事件の報道映像の紹介

6　協議会からの意見要望の取組結果について
（1）交通安全期間中の出動式ではどんなことをやるのか教えてほしい。
　【回答】警察車両の展示、来賓の挨拶、交通安全教室を実施した後、車列で会場を出発して終了した。
（2）梅ヶ谷トンネルが開通したことで交通量が増えた。交通安全キャンペーン等の啓発活動を実施してほしい。
　【回答】温泉施設における高齢者事故防止の呼び掛け、速度抑止表示板とナイトポリスの増設、交通安全キャンペーンや周辺企業の管理者対策を実施した。
（3）檜原街道が土砂崩れで通行止めとなっているため、行楽客が林道を抜け道として利用している。地元の住民が優先して通行できるよう対策を講じてほしい。
　【回答】通行止め期間中は奥多摩周遊道路を終日開放するとともに、行楽客の進入抑止対策として林道の入り口に通行止めの看板等を設置した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1　署長から協議会への説明内容
　行楽期における各種事故防止と犯罪抑止対策について
（1）夏の行楽期における登山者の滑落事故や水難事故、ゴミの不法投棄、音楽騒音問題、違法駐車や渋滞問題、二輪車・バイクの単独人身事故、未成年者の深夜徘徊・福祉犯被害等の各種事故防止について
（2）バーベキュー施設等における管理者対策や各種広報活動の実施
（3）小・中学生に対する安全教育の実施
（4）河川敷や登山道における定期的なパトロールの実施等
2　協議会からの意見要望等

（１）自転車の走行について
ア　自転車の高校生が信号無視をしたり、週末にはロードバイクの集団が速い速度で走行しているので指導してほしい。
【回答】小学校低学年に対して自転車教室を開催しているが、中高生などにもヘルメット着装を含めた安全教育を実施する。
イ　自転車ナビマークについて教えてほしい。
【回答】自転車ナビマークは通行帯表示の有るものと無いものがあり、自転車の左側通行を推進するための表示である。
ウ　自転車に乗って横断歩道を渡ろうとしている者の横断を妨げたら違反になってしまうのか教えてほしい。
【回答】道路交通法上、自転車は軽車両になるので、止まらなくても違反にはならないが、子供は急に飛び出してくることがあるため、通過する際には注意が必要である。

（２）防犯カメラの設置について
ア　以前、自治体の補助を受けて小学校周辺に街頭防犯カメラが設置された。今後も防犯カメラの設置に補助金が出るのか教えてほしい。
【回答】通学路等の防犯カメラの設置に補助金が出た時期がある。現在も防犯機器の設置費用の一部を補助する制度が利用できる。
イ　個人宅のインターフォンを設置する場合も自治体から補助金が出るのか。
【回答】個人宅のカメラ付きインターフォンなどの防犯設備の設置について自治体が補助金を出している。プライバシーの問題もあるため、撮影方向等について近隣住民に配慮する必要がある。

[その他の意見要望等]

１　樹木や雑木の枝などが車道に飛び出しており、特にカーブのところでは対向車線にはみ出なければ通行できない箇所があるため、何らかの対策をしてほしい。
【回答】現場を確認し、管理者に連絡して対応する。

２　信号待ちで空ぶかしをするバイクの騒音が問題になっている。今後、夏休みに向けて暴走族が増えるが、夜間帯でも１１０番通報してもいいのか教えてほしい。
【回答】昼夜を問わず遠慮なく通報してほしい。

その他	

令 和 ０ ６ 年 度　　第 ４ 回　　五日市警察署協議会　議事概要			
開催日時	令 和 ０ ７ 年 ０ ３ 月 ２ ８ 日　　午 後０１時３０分 ～ 午 後０３時３０分		
開催場所	五日市警察署　講堂	出席者	協議会委員　　６ 名 署長ほか　　２ 名
内　容			

[業務説明]

１　交通警備課（交通）の取組
（１）令和６年中の交通事故発生状況と事故の特徴
（２）交通事故防止対策
　　二輪車ストップ作戦・自転車キャンペーン・交通推進委員等協力団体との合同キャンペーン・未就学児等に対する安全教育

２　交通警備課（警備）の取組
（１）初詣や節分等雑踏警備の実施
（２）防犯ボランティア週間の広報活動
（３）令和６年中の山岳救助事案出動件数と救助事案の主な要因
（４）登山届ポスト増設による登山計画書の提出促進
（５）山岳救助隊の各種訓練と山岳事案防止キャンペーンの実施

３　地域課の取組
（１）令和６年中の１１０番入電件数と「１１０番の日」の広報活動
（２）若手警察官に対する実務能力向上訓練の実施
（３）令和６年中の検挙活動

４　刑事組織犯罪対策課の取組
（１）令和６年中の特異検挙
　　ア　寺院を狙った強盗殺人未遂被疑者の検挙
　　イ　税務署員をかたった還付金詐欺被疑者の検挙
　　ウ　悪質リフォーム業者の検挙
（２）報道映像の紹介
　　ア　匿名・流動型犯罪グループのリクルーター被疑者の検挙
　　イ　傷害事件被疑者の検挙

５　生活安全課の取組
（１）令和６年中の犯罪認知状況（万引き被害の増加）
（２）都内・管内における特殊詐欺の現況

６　協議会からの要望・意見に対する回答
（１）秋川街道の交差点で、右折車両の渋滞があるので対策を講じてほしい。
　【回答】秋川街道の青信号サイクルを長くして対応
（２）檜原街道の街路灯が滅灯している。
　【回答】道路管理者に連絡し対応

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

１　署長から協議会への説明内容
　　春の全国交通安全運動に向けた取組について
（１）交通安全運動に伴う出動式
（２）管内の小中学校や保育園、事業所等に対する安全教育や各種キャンペーンの実施
（３）道路環境整備の実施
２　警察署協議会からの意見要望等
（１）交通安全運動の出動式ではどんなことをやるのか教えてほしい。
　【回答】結団式を実施した後、車列を組んで本署まで走行する。
（２）梅ヶ谷トンネルが開通したことで交通量が増えた。交通安全キャンペーン等の啓発活動を実施してほしい。
（３）渋滞解消のため、ゴールデンウイーク等の行楽期に信号サイクルを変更してもらっているが、今後も実施してもらいたい。

（４）檜原街道が土砂崩れで通行止めとなっているため、行楽客が林道を抜け道として利用している。林道は相互通行が難しいため、地元の住民が優先して通行できるよう対策を講じてほしい。

[その他の意見要望等]

１　秋川で発生した水難事故において警察はどのような対応しているのか。
【回答】事件性の有無の判断しており、現在まで事件性は無いと判断している。

２　熊の目撃情報があれば教えてほしい。
【回答】最近、熊の目撃情報の通報は無くなったが、猪や鹿の通報は相変わらずあり、地域によっては猿の目撃情報もある。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和０６年度　第３回　五日市警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和０６年１２月２０日　午後01時30分～午後03時00分		
開催場所	五日市警察署　講堂	出席者	協議会委員　6名 署長ほか　4名

内　容

会議に先立ち、交通警備課長、生活安全課長の出席について各委員の了承を得た。

[業務説明]

１　警備諸対策
（１）震災警備訓練
（２）祭礼警備
　阿伎留神社、岩走神社祭礼等
（３）防災フェスティバル
　ア　車両展示
　（ア）白バイ、パトカー等の警察車両
　（イ）少年育成課非行防止教室車「青空」
　イ　広報啓発
　（ア）交通事故防止広報
　（イ）人形劇「あかいかさ」上演
２　交通事故防止
（１）秋の全国交通安全運動
　ア　各種行事
　（ア）交通安全協会員との出動式
　（イ）青梅署及び神奈川県警察上野原署との三署合同出動式
　イ　各種対策
　（ア）二輪車自転車ストップ作戦
　（イ）幼稚園児に対する歩行訓練
　ウ　広報啓発活動
　（ア）管内企業での事故防止講話
　（イ）交通少年団との合同キャンペーン
（２）死亡事故の発生と抑止対策
　ア　事故の概要
　（ア）自転車と乗用車の衝突事故（１０月２１日）
　（イ）単独転倒したオートバイが対向車に衝突（１０月２２日）
　イ　抑止対策
　（ア）交通安全教育
　　自治体や管内交通機関等での交通安全教室・講話
　（イ）道路環境の整備
３　犯罪抑止対策
（１）検挙状況
　ア　蜂の巣駆除業者による特定商取引法違反被疑事件の検挙
　イ　屋根のリフォーム業者による詐欺未遂被疑事件の検挙
　ウ　地域課員による検挙
　　当庁指定常習窃盗犯を特殊開錠用具所持禁止等に関する法律違反で検挙
（２）犯罪被害者週間
　ア　立川駅における８・９方面合同キャンペーン
　イ　報道映像の紹介
４　将来の警察を支える人材確保に向けた活動
（１）中学生を対象とした活動
　山岳訓練、鑑識活動等の職場体験
（２）幼稚園児向けの「ウエルカムけいしちょう」
　警察車両の体験乗車、写真撮影等
５　協議会からの要望・意見に対する回答
（１）バス待ちの通学児童に対する交通事故防止対策
　ア　バス停を通過する車両に向けた注意喚起看板の設置
　イ　横断歩道の路面標示を整備
　ウ　駐在所勤務員やボランティアによる交通整理等の継続
（２）通行が困難な道路対策
　ア　路上に雑草がはみ出す私有地

土地所有者や道路管理者と連携を図って解消
イ　植樹により見通しが悪い歩道
道路管理者に連絡して対応を要請

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

１　署長から協議会への説明内容
防犯対策について
（１）地域安全の集い
ア　学生による吹奏楽合同演奏
イ　東京都セキュリティ協会員による防犯カメラ設置推進講話
ウ　防犯漫才の実施
（２）万引き被害防止対策
ア　店内防犯カメラの設置促進
イ　被害防止キャンペーン
ウ　「万引き防犯モデル店舗」の指定
（３）闇バイト対策
ア　闇バイトの特徴
（ア）Ｘ（旧Ｔｗｉｔｔｅｒ）等のＳＮＳ上に募集サイトを掲載
（イ）曖昧、簡単な仕事内容、高額な報酬
（ウ）秘匿性の高いシグナル、テレグラム等を使用
（エ）事前に身分確認し、家族構成等の個人情報を得て犯行を断りづらくする。
イ　各種対策
（ア）犯罪に加担することなく踏みとどまるための呼び掛け
（イ）警察相談窓口「＃９１１０」等を活用した警察による保護
２　警察署協議会からの意見要望等
（１）１１０番と＃９１１０との違い、不審者発見時の通報方法を教えてほしい。
【回答】・緊急の場合は１１０番通報、相談等は＃９１１０
・１１０番通報をためらい警察署に有線連絡する場合が多い。
・不審者の判断は個人差があるが、遠慮せずに１１０番通報してほしい。
（２）住宅が密集していない地域でのセンサーライト、防犯カメラの効果は疑問だが、一人暮らしの高齢者が多い地域での防犯対策を教えてほしい。
【回答】・自治会から防犯カメラ設置に補助金が出る地域もある。
・防犯カメラ設置や防犯ステッカー貼付だけでも抑止効果はある。
・継続的なパトロールとともに、防犯ステッカー配布等を進めていく。

[その他の意見要望等]

１　秋川街道の交差点で、右折車両渋滞が発生しているので対策を講じてほしい。
２　数か月前から檜原街道の街灯が５、６本消えているので対応してほしい。
３　早朝の速度取締りについて教えてほしい。
【回答】今後もＳＮＳで取り上げられるほどに取締りを強化し、事故防止に努める。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

令和０６年度　第２回　五日市警察署協議会　議事概要			
開催日時	令和０６年０９月１９日　午後01時25分～午後03時00分		
開催場所	五日市警察署　講堂	出席者	協議会委員　６名 署長ほか　４名

内　容

会議に先立ち、交通警備課長及び生活安全課長の出席について各委員の了承を得た。

[業務説明]

１　特殊詐欺等について
（１）都内情勢（令和６年上半期）
　ア　認知件数、被害総額の増加
　イ　手口は、オレオレ詐欺と還付金詐欺が増加傾向
（２）管内情勢
　ア　認知件数と被害総額が増加
　イ　オレオレ詐欺、還付金詐欺に加えて架空請求詐欺が発生
　ウ　被害防止対策
　（ア）ナンバーディスプレイ等の設置促進
　（イ）署員による独居高齢者宅訪問
　（ウ）コンビニエンスストア店員や金融機関職員への協力要請
（３）悪質リフォーム詐欺
　ア　屋根瓦修理やシロアリ駆除等の手口
　イ　クーリングオフ等の予防策
２　犯罪抑止対策
（１）広報啓発
　痴漢撲滅キャンペーン
（２）防犯力の向上
　ア　自転車被害防止対策
　イ　学校不審者侵入対応訓練
　ウ　河川敷合同パトロール
（３）検挙事例
　車上狙い被疑者の検挙（映像を視聴）
３　各種警備対策
（１）山岳救助部隊
　ア　上半期の出動状況
　イ　山岳事故の要因
　ウ　訓練状況と登山道の整備
（２）水難事故について
（３）震災と風水害対策
４　熊出没対策
（１）駅周辺における注意喚起
（２）自治体・消防・猟友会との合同対処訓練（映像を視聴）
５　協議会からの要望・意見等に対する回答
　移動販売業者について
（１）販売する日時・場所、付近住民の評判等
（２）販売業者からの聴取事項
（３）販売業者の活動状況（ＳＮＳの掲載内容）

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

１　署長から協議会への説明内容
　交通対策（交通課の活動）
（１）交通事故発生状況（令和６年上半期）
　事故件数、事故の特徴
（２）交通事故防止対策
　ア　子供の安全を守る対策
　（ア）通学時間帯における見守り活動
　（イ）自転車安全教室や歩行訓練の実施
　イ　広報啓発活動
　（ア）自転車・二輪車に対する注意喚起

（イ）企業や行政機関等での交通安全講話
（ウ）大型商業施設における事故防止キャンペーン
（３）秋の全国交通安全運動に向けた取組
ア　地域安全運動キャンペーン
イ　三署合同出動式
青梅警察署・山梨県警察上野原警察署と合同実施
２　警察署協議会からの意見要望等
（１）梅ヶ谷トンネル開通により工事車両等の交通量が増えたが事故の発生はなく、青梅駅から日帰り温泉への送迎バスが運行しても日帰り温泉や河川釣場等の訪問客は例年通りだった。
（２）観光協会によると、地震の影響で海よりも山を訪れる人が多いようだが、他の地域の混雑状況について伺いたい。
【回答】・　河川敷の観光客が増え、十里木無料駐車場の空き待ち車両の影響で、檜原街道まで渋滞が及ぶことがあった。
・　同駐車場の管理者に対し、シーズン中の週末に誘導員等を配置するよう依頼した結果、道路環境が改善された。
・　観光客帰宅時の檜原街道渋滞対策として、夕方の信号サイクル変更等も実施していく。
（２）市道に私有地から木の枝がはみ出して通行の妨げとなり、また、歩道の樹木が幹線道路に出る車両運転者の視界を妨げているため対応してほしい。
【回答】現場を確認して管理者対策を実施する。
（３）二輪車ストップ作戦等を実施しているところ、通勤時間帯に爆音で走行するバイクも見掛けるので、実施時間帯を変更してほしい。
【回答】今後も、時間や場所を変えてランダムに警戒等を実施していく。
（４）路肩が狭く、バス待ちをする学生の脇をダンプカーが通過して危険な場所があるので対応してほしい。
【回答】現場を確認して対応する。
（５）以前よりも停止線を後退させた場所について、通学時間帯に交差点に入ろうとする車両と歩行者との事故発生のおそれがあるので対策を講じてほしい。

[その他の意見要望等]

熊の出没について
１　山に木の実が少なく、熊が栗や柿を求めて人里に降りてくるが、最近では生ゴミを漁ったり、猿の餌付け用にまいた餌を食べてしまったりという状況が見られる。
２　自治会から各家庭に熊用のスプレー２本が配付されたが、これまでスプレーを使用したという話は聞かず、人的被害もない。

その他	

※　詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。